



さざんくるす

KINAN HOSPITAL
OFFICIAL INFORMATION PAPER

January 1st.2018

vol.56



病院長 赤木秀治

新年の挨拶

皆さま、明けましておめでとうございます。
皆さまには希望に満ちた新しい年を迎えられたことと存じます。
今年も皆さまのご多幸とご活躍を祈念申し上げます。

昨年も色々な出来事がありました。

世界的には北朝鮮情勢の悪化が大きな問題となっており、今後も予断を許さない状況が続いています。国内では森友学園の問題があり未だ全容は解明されていませんが、「忬度」はあまりにも有名になりました。また、大手自動車メーカーの無資格者による完成検査の問題や、大手鉄鋼業界の検査データ改ざんの問題なども大きなニュースになりました。

またAIが世界的な囲碁棋士を次々と打ち破ったこともショッキングな出来事でした。

新しいところでは、大相撲横綱日馬富士による暴行事件などがありました。

これらを俯瞰すれば、世の中はAIの技術革新が進み、一昔前では想像も出来なかったような新しい世界が広がってきているんな意味で大変革時代に入ってきていると実感させられます。しかしこれを制御するのは人類であり、また様々な人間社会の普遍的なルールを守っていくのも人類の大事な使命であると感じています。

ところで、日本の医療を取り巻く情勢はますます厳しくなっています。

まず、今後疾病構造に多少の変化があっても人口減少により患者数は減少すると推測されています。しかし、科学や医療水準は日々進歩しており、それに対応する医療機器はより高精度でより高額になっています。地域医療を担う当院としても、患者数の減少が予測され、経営が困難になっていくことが危惧される中であっても、高額な医療機器を整備しなければならないジレンマがあります。

また、平成30年4月には診療報酬・介護報酬同時改定が行われます。結果は開けてみなければ分かりませんが、医療側には相当厳しい内容になることが取り沙汰されています。

これらを総合的に見れば、当院にとっては今後大変厳しい時代に突入していくことが予測されます。しかしこのことは当院に限った話ではなく、どの病院も同様です。その中で当院が地域の基幹病院として生き残っていくためには、まず今まで以上に医療レベルの向上と、職員の接遇の向上を図り、住民のさらなる信頼を得ることが第一です。さらには将来に向けて緩やかで計画的で効率的なダウンサイジングを目指すことが必要ではないでしょうか。

さて、今年は戌年です。ウィキペディアによると「戌」は「滅」（めつ：「ほろぶ」の意味）で、草木が枯れる状態を表しているとされ、あまり良いイメージではないようです。また、のちに覚えやすくするために動物の「犬」が割り当てられたそうです。しかし、別の説明によれば、犬は家族を大切に、子供をたくさん産むことから、子孫繁栄や子宝を象徴する動物と考えられているそうで、悪いことばかりではないようです。紀南病院がいつまでも輝きを失わず、枯れずに存続していけるように皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



初めまして、初期研修医1年目の大森崇弘と申します。
寒さが一段と身に沁みる季節になって参りました。

和歌山に来て、約10ヶ月が経とうとしております。ようやく一通りの仕事にも慣れ、この地の方々の暖かい支えの中で充実した日々を過ごしております。

さて、自己紹介を致したく思います。生まれは大阪で、小学校は公立の小学校に通ってました。当時は背の順で常に一番先頭、声変わりもせず女の子のような声で、かわいらしい男の子でした。先日久しぶりに再会した小学校の同級生に「あのかわいらしい声は失われてしまったのね」と言われました。もう27歳です。当たり前です。

そこからは、中高一貫の高校に通っておりました。何分、繊細で感受性の強い人間でしたので、思春期真っ只中の野郎達に囲まれた生活は、楽しいことも多かったですが、疲れることも度々あったような記憶があります。まだまだ若輩ものですが、それでも卒業から10年近くたつと、当時のことをぱっと思い出せなくなるものですね。

その後、1年浪人生活を送ったのち、大阪大学に入学しました。大学生活では、小中と続けていて高校で辞めていた、野球を再開しました。体が小さかったので、よく怪我もしましたが、やっぱり野球は楽しいです。まるで高校球児かのように壁当てや素振りをしていました。そのおかげで一度ベストナイン賞ももらいました。逆にそのせいで、一度留年してしまいましたが。他には、昔から細々と続けていたピアノを弾いていました。ピアノと聞くと、なんだか上品なイメージがありますが、練習が大変なので、ピアノが上手な人は大体、負けず嫌いか変態のどちらかだと思っています。勉強に関しては、留年してからは追試にかかることも特になく、順調に進級し、無事国家試験もパスしました。

そして、26年間過ごした大阪を離れ、昨年より紀南病院に勤務させていただいております。浅学非才の身ではありますが、少しでも皆様のお役に立てるよう微力ながら尽力致したく思っております。



研修医
大森 崇弘



Tonoma

第6回地域災害医療訓練

去る11月19日(日)に南和歌山医療センターにて、第6回地域災害医療訓練が実施されました。28機関120名による規模で、当院からは8名の職員が参加。

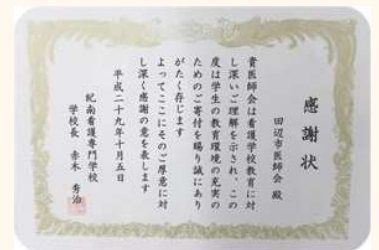
急性期における災害医療体制の構築を考える場として有意義なものとなりました。



田辺市医師会からの寄付金受領・感謝状贈呈式

新校舎竣工にあたり、田辺市医師会様より教育環境充実の一助として金一封をご寄附いただきました。寄付金につきましては、車椅子や聴診器等を購入し、施設の整備や学生の教育環境を充実させることができました。

これを機にこれからもいっそう地域の医療を担う立派な看護師育成に努力してまいります。



校長室にて(10月5日)



――先生の趣味・マイブームがあれば教えてください。

人に自慢できるような趣味はありませんが、マイブームはソフトテニスです。中学校から大学まで、ソフトテニス部に所属していました(高校の時は、素行不良で退部)。次男が中学校でソフトテニス部に入部したのをきっかけに、自分も久しぶりにラケットを握ることにしました。今、改めてその面白さを実感しています。まだまだ息子には負けません。週末は、テニスコートで汗を流しています。



線崎泌尿器科医院

院長 線崎 博哉

――ストレス解消(リフレッシュ) 方がありましたら教えてください

日々のリフレッシュは、雨の日以外毎朝出かける愛犬(トイプードル)との散歩です。毎日、癒やされています。年1回のリフレッシュは、夏期休暇時に沖縄でのんびり過ごすことでした。開業してから数年行けなかったのですが、この年末年始は沖縄で過ごす予定にしています。

――大学時代はどんな学生でしたか？

自分で言うのもなんですが、大学時代はわりと真面目だったかも。高校時代勉強はサボタージュしていましたが(笑)、大学時代はそこそこ勉強していたと思います。

――大学時代はどんな趣味をお持ちでしたか？

布袋寅泰のコンサートに、よく出かけていました。今は全く弾けませんが、ギター(布袋モデル)を購入していじっていました。あとは部活のソフトテニスとモスバーガーでアルバイトの日々でした。

――医者になると決めたのはいつ頃からですか？

小学生の頃ですかね。よく覚えていません。

――『泌尿器科』を選ばれた理由(きっかけ)を教えてください。

父親が泌尿器科医だったこと、自分が長男なので同じ科にしました。(大学1年生の時に父親が開業しました。そうでなければ、きっと他科を選んでいただと思います。生まれ変わったら内科かな…)



――開業までの経緯を教えてください。

平成25年6月まで紀南病院で勤務していました。その5月に父親が突然の病気のため働けなくなったので、急遽開業することとなりました。

――医院の『こだわり』がありましたら教えてください。

うーん…なんでしょうか。医院の『こだわり』はありませんが、『患者さんには優しく』をモットーに。診療では病院で治療を必要と考えられる症例でも、可能な限りまずは画像・生検など診断をつけてから紹介するという、前向きな気持ちでいたいと思っています(*地域連携室・放射線科には、画像検査依頼や情報を頂いたりして、大変お世話になっております)。その他、近隣病院での開放型病床を利用した経尿道的手術、訪問診療、田辺市医師会での業務など、医院外の活動にも取り組むようにしています。

――最後に先生の目指している開業医像もしくは医院は？

仕事一筋だった父親を、時々思い出します。これまで何人もの通院患者さんに、「お父さんには、本当に大切にしてもらいました。」という言葉頂きました。自分はまだまだ未完ですが、患者さんにもスタッフさんにも誠実に接していきたいと思っています。

先生の優しい話し方や声、お話を聞いているうちに旧病院でお世話になった「敦哉先生」の事を思い出しました。

線崎先生、急なインタビュー依頼に快く引き受けて頂き有り難うございました。



病院のまど

学校便り

10月27日

第68回市民健康講座

いそいで食事をしたときに食べ物がのどに詰まったりむせたりすることは誰にでもあるはずですが、こうした症状がしばしば起こったり、食事の度に飲み込みにくいと感じたりしたら嚥下障害の疑いがあります。病気だけでなく、加齢に伴い徐々に飲み込む力は弱くなります。今回は、飲み込む力を鍛える簡単な予防トレーニングをお教えいたします。

日時 平成30年1月21日(日)
午後2:00~3:00

演題 **飲む力をきたえて誤嚥性肺炎を予防しよう**

演者 古久保 良 (言語聴覚士)
宮田 米里子 (摂食嚥下障害看護認定看護師)

会場 紀南病院 3階講堂

宣誓式が男子8名・女子24名で行われました。



12月1・2日



学校祭開催されました。

新校舎はスペースもゆったりとしていて駐車場も近く大勢の方で賑わい、アメリカドッグやチーズ揚げも売り切れとなり大盛況に終わりました。



お菓子投げ

編集後記

「月日は百代の過客にして行き交う年もまた旅人なり」
皆さんも中学生時代に習った松尾芭蕉の紀行文ですが、今年も膨大な時間が流れていったようであり、一瞬のようであり、流れる時間もまた旅人という芭蕉の心境に同感するこの頃です。いよいよ平成も30年で終わり、新たな年号が発令されることでしょうか。平成最後の1年はどのような年になるのでしょうか。
Y.T



daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

和歌山事業所	: 〒641-0012 和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所	: 〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
大阪支店	: 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-5-27
南大阪支店	: 〒594-0031 和泉市伏屋町2-16-11
紀南支店	: 〒646-0011 田辺市新庄町3778-2
神戸支店	: 〒650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-6
奈良支店	: 〒630-8115 奈良市大宮町4-295-10 奈良朝日生命川口ビル 1F
関西空港営業所	: 〒590-0523 泉南市信達岡中919-1
新宮営業所	: 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
東京麹町オフィス	: 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町301号
京都丸太町オフィス	: 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。

SEIKO MEDICAL
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

■本社 〒640-8287 和歌山県和歌山市築港6丁目9番地の10 TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223	■田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町 2744番地 TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
■大阪支店 〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619	■新宮営業所 〒647-0072 新宮市 橋本 20番 22号 TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
■医大前営業分室 〒641-0012 和歌山県和歌山市紀三井寺768番地の13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781	■奈良営業所 〒632-0082 天理市荒崎町 58番地の4 TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810